

第 39 回都々逸全国大会開催要綱

1 目的

常陸太田市生まれの初代都々逸一坊扇歌によって確立された都々逸は、多くの人たちに親しみをもって唄い続けられ、日本民衆音曲として愛好されています。

その長い歴史と伝統をもつ都々逸節を文化遺産として保存普及を図るとともに、当市に深い係わりをもつ初代都々逸一坊扇歌の歴史を伝承し、多くの人に親しみ愛される都々逸を広く紹介します。

2 主催

第 39 回都々逸全国大会実行委員会（大会長：常陸太田市長 藤田 謙二）

3 協賛（予定）

（株）常陽銀行 常陸農業協同組合 明治安田生命保険相互会社
常陸太田産業振興（株） （一財）里美ふるさと振興公社

4 後援（予定）

常陸太田市 常陸太田市教育委員会 （一社）常陸太田市観光物産協会 常陸太田市商工会
常陸太田市文化団体連合会 常陸太田市民謡協会 常陸太田磯部都々逸保存会
石岡市教育委員会 牛久市教育委員会 （一社）茨城県観光物産協会 茨城文化団体連合
（公財）日本民謡協会茨城県連合会 茨城県民謡協会 （一財）日本郷土民謡協会茨城県連合会
茨城県民謡民舞連合会 茨城都々逸ペンクラブ （株）茨城新聞社 NHK水戸放送局

5 開催日時

令和 7 年 11 月 9 日（日） 午前 9 時 開会（予定）

6 会場

常陸太田市生涯学習センター（茨城県常陸太田市中城町 3280 番地 電話 0294 - 72 - 8888）

※ 作詞の部は展示のみ（一般の部全作品、学生の部入賞作品）となります。

7 部門

1 部 都々逸（唄） 2 部 どどいつ（作詞）

8 募集要領

別紙のとおり

9 申込・問合せ先

第 39 回都々逸全国大会事務局

〒313-0055 茨城県常陸太田市西二町 2200 番地（常陸太田市教育委員会文化課）

TEL:0294-72-3201 FAX:0294-72-3310 E-mail: bunka2@city.hitachiota.lg.jp

第 39 回都々逸全国大会 1 部：都々逸（唄）参加者募集要領

(1) 参加資格	中学生以上で参加申込みをされた方
(2) 募集定員	80 名程度（先着順）
(3) 参加料	1 人 2,000 円（当日、会場受付にてお支払いください）
(4) 申込方法	<p>所定の用紙または便せん等にかい書で下記①～⑨を明記のうえ、郵送、FAX、電子メールもしくは直接お申込みください。HP の申込フォームからのお申込みも可能です。</p> <p>①氏名（ふりがな） ②芸名（あれば） ③生年月日 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦所属団体（あれば） ⑧唄い方（立つ・イス・座布団） ⑨伴奏者同伴の有・無（有の場合氏名・無の場合調子）</p>
(5) 課題	<p>課題曲 1 曲（磯部たんぼの ばらばら松は 風も吹かぬに 気がもめる） 自由曲 1 曲</p>
(6) 申込期間	令和 7 年 8 月 1 日（金）～9 月 12 日（金）まで（当日消印有効）
(7) 審査方法	<p>主催者が委嘱する審査員により審査します。 予選の上位 20 名で優勝決定戦を行い、各賞を決めます。</p>
(8) 入賞及び参加賞等	<p>① 都々逸大賞 1 名 都々逸準大賞 3 名 都々逸賞 6 名 ② 参加者全員に参加賞を贈呈 ③ 88 歳以上の方全員にお達者で賞を贈呈</p>
(9) 伴奏	参加者の同伴または、主催者の伴奏で行います。
(10) 注意事項	<p>① 主催者は、主催者の責によらない疫病、傷病、その他の事故に際し、一切の責任を負いかねます。また、所持品等の紛失や盗難についても一切の責任を負いかねます。 ② 大会当日の様子、歌唱時の映像・写真を常陸太田市の広報、その他印刷物等に使用する場合があります。</p>

第 39 回都々逸全国大会 2 部：どどいつ（作詞）募集要領

(1) 募集区分	一般の部	学生の部
(2) 応募資格	特になし	高校生以下
(3) 応募料	1,000 円	無料
(4) 募集点数	1 人 2 句まで（宿題句・自由句各 1 句）	
(5) 課題	共通：7・7・7・5 の 26 音が原則。作品は未発表のものに限ります。	
	<p>① 宿題句 お題：「技」「術」「革」「新」 お題の文字のいずれか 1 文字以上を使用し、読み方は自由とします。 【例】歳を重ねて <u>未</u>だ<u>未</u>だ欲が 湧いて来るのは 宝物 (第 38 回どどいつ大賞作品・お題「時」「輝」「未」「来」)</p> <p>② 自由句 字数以外は自由とします。</p>	
(6) 応募方法	<p>所定の用紙または、便せん等にかい書で下記①～⑦を明記のうえ、応募料を添えて郵送もしくは直接お申込みください。</p> <p>①氏名（ふりがな） ②筆名（あれば） ③生年月日 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦作品（宿題句・自由句）</p>	
(7) 申込期間	令和 7 年 8 月 1 日（金）～9 月 12 日（金）（当日消印有効）	
(8) 審査方法	<p>主催者が委嘱する審査員により審査します。</p> <p>一般の部・学生の部（高校生以下）に分けて審査します。</p> <p>上位入賞作品を選定し、大会当日会場で各賞を発表します。</p>	
(9) 入賞及び参加賞等	<p>宿題句・自由句共通</p> <p>① 一般の部 どどいつ大賞 1 名 どどいつ準大賞 3 名 どどいつ賞 6 名 佳作若干名 一般の部参加者全員にオリジナル作品集を贈呈</p> <p>② 学生の部 どどいつ賞 若干名</p>	
(10) 席題	1 人 1 句（大会当日会場にて出題し、入賞者を発表します）	
(11) その他	<p>① 大賞及び準大賞に選ばれた作品は、歴代優勝者による唄披露を大会当日に会場で行います。</p> <p>② 入賞者の表彰式は行わず、賞品は後日送付とします。</p> <p>③ 佳作以上の入賞作品及び応募者氏名については、常陸太田市の広報、その他印刷物に使用する場合があります。</p>	